

平成 29 年 9 月 6 日

【タイトル】

スキミング犯罪の注意喚起

【本文】

在留邦人の皆様へ

今般マプト市内で、当地在留邦人の方の銀行口座より、数日間で計 100 万円以上の現金を引き出しされるスキミングによると思われる事件が発生しました。

A T Mをご利用される場合には、A T Mの設置状況（特にカード差込口付近）や周囲の環境に十分注意を払い、カードでお買い物される場合には、カードから目を離さないよう心掛けて下さい。

【スキミング被害の予防対策】

1 A T Mを選ぶ

常時警備員が配置されている場所や利用者の多いA T Mは安全性が高いです。また、A T Mのカード差込口付近に不審な機械が取り付けられていないか確認し、いつもと異なる怪しい機械が設置されている場合は、利用を避けたほうがよいです。

2 I Cカードへの変更

I Cカードは、従来の磁気カードと違い、I Cチップ内に保存されているデータが暗号化されているため、スキミングされにくいです。

3 カードから目を離さない

スーパーやレストラン等での会計時に、店員にカードを預けると、目を離した隙に店員にカード情報を盗み取られることも考えられます。

4 暗証番号の管理

第三者に推測されない番号にする。定期的に変更する。暗証番号入力時は盗み見されないよう手元を隠すなど、暗証番号の管理を怠らないことで、カードを盗まれた場合でも不正利用を防げます。ただし、クレジットカードの場合は暗証番号無しでも不正利用できることがありますので、紛失や盗難に遭わないよう十分注意が必要です。